

多角的貿易体制への支持及び第9回WTO閣僚会議(MC9)に関する閣僚声明(骨子)

- 成長及び雇用創出の推進力、開発の源泉としての国際貿易の重要性を認識。
- WTOに体现される多角的貿易体制強化のコミットメントと同体制の価値及び中心的役割を再確認。

【保護主義抑止】

- ホノルル及びウラジオストクのAPEC首脳宣言における保護主義抑止の約束^(※)を再確認。

^(※) ①2015年までのスタンスティル（保護主義的措置の不導入。今次会合で2016年末までの延長を首脳に進言することに合意。）、②ロールバック（既存の保護主義措置の是正）、③WTO整合的であっても重大な保護主義的影響を及ぼす措置の最大限の自制、の3点。

- WTO等国際機関による保護主義の監視の継続及び強化を奨励。

【ドーハ・ラウンド交渉／第9回WTO閣僚会議】

- 第9回WTO閣僚会議(MC9)に向けた交渉の進捗が遅れている現状を深く懸念。
- 全ての加盟国、特に主要国に対して、WTOの交渉機能が深刻な危機に陥っているとの認識を持って、今後数ヶ月立場の相違を埋めるべく取組を強化することを奨励。
- MC9の成果には貿易円滑化、農業の一部、開発が含まれるべきとの目標を共有し、MC9までに意見を収れんさせるべく政治的意志と柔軟性を示すことを約束。
- MC9の成功は、ドーハ・ラウンド交渉の残された分野の進展に向けた踏み石になり、多角的貿易体制に新たな信託を与えるもの。

【開発】

- 途上国を世界貿易に統合することの重要性を確認し、貿易のための援助に関する本年7月の第4回グローバルレビューの開催を歓迎。
- 技術支援及びキャパシティ・ビルディングに関する取組を歓迎。

【IT A（情報技術協定）拡大】

- IT A品目拡大交渉について、経済的に意味のある成果を伴って今年半ばまでに妥結することを奨励。
- IT A参加国の拡大を追求。